

ワケ カタチには理由がある(4)

Shape follows Function
& Taste

～フェアリー・アルバコア(Albacore)雷撃機



[前作ソードフィッシュと↓]



本機、アルバコアは英国海軍の雷撃機です。フェアリー社の前作ソードフィッシュが英国海軍の栄光を作った数々の作戦で名前を残し、常にこの前作と常に比べられてしまうという運命が、この機体の不運の始まりだったのでしょ、今や「駄作機」代表の一つとなっています。

名著「世界の駄作機」(岡部ださく(いさく)著 大日本絵画)第1巻で、2章に亘って解説されるほどの機体です(「ウルトラマン」ならゴモラ、「ウルトラセブン」ならガッツ星人といったところのエース級駄作機ですw)。密閉風防となり居住性能が向上し、航続距離も大幅に伸びたのに評価が低いのは、そのあか抜けない外観にも理由があるように思います。乗員が命を預ける軍用機、士気を高めるためにもその姿も重要だという気がします。

【模型について】

スペシャルホビー(Special Hobby)製 1/72 のインジェクションキットです。昔、ペガサスから簡易インジェクションキットがでていましたが、それに比べると断然作りやすいキットです。特に、上翼の付け根をキャノピーで支えることになるのですが、その点、このキットはしっかりとしたインジェクションパーツとなっていて苦労が半減します。張り線のテンション作業の写真を参考までに上げます。



(中川裕幸 2021年2月・2023年8月改定)